

# かわぐち

2007. 12月号 No.410

今月の主な内容

- ホテルサンローラ12月19日グランドオープン… 2
- 町政功労者を表彰… 3
- 秋の叙勲… 4
- 粕江市民まつりに参加… 5
- 岡村町長と語る「普段着トーク」開催… 6~7
- 地域包括支援センターでお悩み解決… 8
- 民生・児童委員を紹介… 9

ほか



## 新川口橋の工事体験に興奮

小・中学校の児童生徒の新川口橋見学会

10月31日、平成20年度の完成に向け建設が進む新川口橋の建設現場で見学会が行われました。これは県の担当者や工事関係者が新しい橋に愛着を持ってもらおうと企画したもので、町内3小学校の児童と川口中学校の生徒約230人が参加しました。

児童らは橋げたをつなぐためのボルト締めを体験、電動ドリルを緊張しながら握っていました。

また、橋げたを対岸に渡す工法など新川口橋の建設工程の説明で、児童らは「完成すると川口橋はどのくらいの重さになりますか」、「新川口橋ができた後、今の川口橋はどうなりますか」など身近な橋について熱心に質問していました。

## かわぐち いきいきびと

### 川口ジュニアバレーボールクラブ

川口ジュニアバレーボールクラブは、町内小学生19人によるスポーツ少年団です。バレーボールという競技を通じて「SPORT」を楽しむ心を育ててゆくことを目的としています。

毎週金曜日に練習していますので、練習に参加してみたいという小学生、一般の方はぜひ応募ください。

練習日 毎週金曜日 19時～21時

場所 生涯学習センター

問い合わせ 大久保英晃 (川口3) TEL89-2127



### 大切なのは基本と集中

大久保 英晃

最近、小学生はなかなか外へ出て運動をしないように思われますが、川口ジュニアバレーボールクラブに参加している子どもたちはみんな良くがんばっています。

毎週1回、2時間の練習ですので、上達のペースはゆっくりですが、確実に成果が出ています。「がんばればそのうちできるようになる」と、ただ言う前に、まず、最初にきちんと基本を指導することを心がけています。

年2回の公式大会や技術講習会へも子どもたちだけでなく指導者も一緒になって参加し、技術向上に努めています。そして、試合に勝つことだけを目標とせず、このジュニアバレーをスタート地点として中学、高校へとステップアップしてくれることを期待しています。

1人1人が1つのボールに集中しみんなでないでいくということは、バレーボールだけでなく大切なことではないでしょうか。

最後に、保護者の皆さんにお願いがあります。スポーツ少年団に参加できない理由の一つに「練習場所までの送迎ができないから」という話を聞いたことがあります。少しでも子どもたちがやってみようと思っているのであれば、ぜひご相談ください。

## 応援サポーター

○広報かわぐちの広告の規格など

規格 枠サイズ 縦45mm×横84mm

刷り色 黒

掲載期間 1号単位で、最長12号連続掲載できます。(なお、広告枠に空きがある場合は、更新できます。)

掲載料 1号 5,000円以上

掲載枠数 最大4枠

申込締切 毎月15日

問い合わせ 企画商工課 ☎89-3112

銘菓  
川口あおり太鼓  
いおの  
川口小唄

御菓子司  
**龍昇堂**

TEL 0258-89-2039 FAX 0258-89-2312  
北魚沼郡川口町大字川口 1954-3





# えちご川口ホテルサンローラ

## 12月19日 グランドオープン

震災による災害復旧工事として建設を進めていた「えちご川口 ホテルサンローラ」の全館が完成間近となり、12月19日にグランドオープンします。



### 4室の研修室で観光・交流人口の拡大

グランドオープンするホテルサンローラは現在営業中の宿泊棟に研修室4室などを加え、宿泊だけでなく、大人数の研修や宴会など、様々な利用ができるようになります。建物は鉄筋コンクリート3階建て、延べ床面積は約3400平方メートル。客室(洋室)は34室で最大102人の宿泊が可能です。

1階はロビーやレストラン、100人が利用できる大研修室、2階は客室16室と和・洋の研修室3室、3階は客室18室となります。また、3階には温泉を利用した展望浴場があり、利用することができます。今後、当町への観光客や温泉施設の利用客、研修室利用者など観光・交流人口の拡大が期待されます。

問い合わせ  
株式会社 えちご川口農業振興公社  
☎ 89-3000

### 研修宿泊棟の概要

客室数		
2階 16室		
洋室2人~3人用	6室	
洋室2人~4人用	6室	
洋室2人用	4室	
3階 18室		
洋室2人~4人用	6室	
洋室2人~6人用	1室	
洋室2人用	11室	
合計	34室	
		宿泊人数 102人

主な施設内容	
レストラン (1階)	
洋室大研修室 (1階)	100人収容
洋室研修室 (2階)	30人収容
洋室研修室 (2階)	20人収容
和室研修室 (2階)	42畳
	30人収容
大浴場 (3階)	
ほか	

## 町の発展に貢献

# 町政功労者4名を表彰

11月3日、平成19年度町政功労者表彰式が行われました。町褒賞条例に基づき、町政功労者表彰は、長年町の政治、経済、文化、福祉などの各分野で町の発展に大きく貢献された方、他の模範となる方、並びに町行政に積極的に協力された個人、団体を表彰するもので、今年は次の4名の方が表彰されました。

地方自治の振興に貢献

森山茂一さん

(大谷内・73歳)



平成3年に川口町選挙管理委員に当選以来、委員歴16年、平成11年からは委員長代行を務めており、地域の指導者として活躍し、地域住民の信望は厚く、厳格かつ公正な選挙の管理執行に多大な貢献をしました。また国民健康保険運営協議会委員としても活躍しています。

地方自治の振興に貢献

関口宗衛さん

(陽向・71歳)



平成3年に国民健康保険運営協議会委員に就任以来、委員歴16年、平成13年からは会長を務めており、委員研修会に積極的に参加し、医療制度の動向の研究を重ねるなどの国民健康保険事業の発展に貢献しました。また平成11年まで、選挙管理委員としても活躍していました。

社会福祉に貢献

米山文男さん

(上河原・70歳)



家族会組織「川口町手をつなぐ育成会」が昭和49年に発足して以来、事務局を、平成3年からは会長を務めており、福祉行政全般において幅広く活躍し、多大な貢献をしました。また、新潟県の障害者相談員も務めています。

消防防災に貢献

関正一さん

(西倉・52歳)



昭和57年に町消防団に入団以来、25年の長きにわたり、消防団員として活躍し、平成4年からは15年間にわたって幹部として活躍、住民への防火意識の啓発、団員の育成などに多大な貢献をしました。





平成19年秋の叙勲

瑞宝単光章を

綱寅吉さん受章

(元川口町消防団長)



綱寅吉さん(川口5)は昭和41年に消防団員となり、水害・豪雪災害等で活躍され、昭和62年から平成7年までの8年間にわたり副団長、団長を歴任。消防活動に尽力し当町の消防防災行政の発展に大きな貢献をしました。



11月5日、新潟県庁において泉田裕彦県知事から伝達されました

ふるさと友好都市提携20周年記念でさらに交流を深める

狛江市民まつり、狛江わんぱく駅伝に参加

20年の友好を記念し木沢焼を贈呈

11月11日、ふるさと友好都市狛江市で開催された「狛江市民まつり」に岡村町長と古田鳥町議会議長が訪れ、狛江市及び同市民からの温かい支援に感謝を述べました。また狛江市・川口町ふるさと友好都市提携20周年の記念品として、木沢焼を贈呈しました。

雨の切れ間には多くの人が川口町のブースを訪れ、両手いっぱい買い物をしていた。姿を見ることができました。買い物に来た人の中には「毎年川口に行っているけど、新しくなったホテルは、とても素晴らしいですね。また泊まりに行きます。川口の温泉は本当にいいお湯ですよ」と川口ファンも来ていました。



13年ぶりに狛江わんぱく駅伝に参加

川口小学校児童が狛江市内を疾走

狛江市とのふるさと友好都市提携20周年を記念し、11月11日に開催された狛江わんぱく駅伝に、川口小学校から選ばれた2チーム20人が参加し、交流を深めました。この駅伝大会は、狛江市青年会議所が小学生を対象に毎年開催しているもので、川口

町からは13年ぶりの参加となりました。当日、多くの狛江市民が沿道で応援する中を川口小学校の児童たちは疾走、23チーム中4位と11位に、また、6年生の真島幸広さんが区間賞を獲得するなど健闘しました。



近隣地域を結ぶ交通の足 みんなで路線バスを利用しましょう

現在、当町には町内循環バスのほかに、3つの路線バスが運行し、小千谷市や魚沼市と川口町を結んでいます。これらの路線は利用者の減少などにより低収益が続く運行が厳しい状況です。みんなで路線バスを利用しましょう。



多くの方の利用をお願いします

町内には小千谷―川口―小出線、小千谷―田麦山線、小千谷―南中学校線の3つの路線バスが運行しています。これらは近隣地域を結ぶ交通の足として利用されていますが、自家用車の普及、震災の影響などにより、路線バスの利用が減少し、低収益が続いています。

小千谷―田麦山線と小千谷―南中学校線は県と町、バス事業者が運行維持に相当の費用を負担しているため、このまま低収益が続くと利用頻度の少ない路線の維持は困難になります。特に小千谷―田麦山線は利用者の減少が著しい状況です。通勤や通院、通学のほかにも、できるだけ多く路線バスを利用しましょう。問い合わせ 企画商工課 ☎89-3112



参加した選手のひとこと

喜多村達也さん(川口小3年) 初めて駅伝に出て、緊張したけれど、タスキが渡されたら緊張がなくなると、いつもより速く走れて良かったです。

星野敦哉さん(川口小4年) 走った時は、息が苦しくて疲れたけれど、自分で一杯がんばれたので良かったです。

内藤由美さん(川口小5年) 走っている時、色々な人が応援してくれてうれしかったです。とてもいい経験になったし、思い出になりました。

真島瑞季さん(川口小6年) 11位だったけれど、みんなの気持が一つになって出た結果なので、大満足です。



# 岡村町長と語る 普段着トーク

## 35地区で開催

10月4日から町内35箇所で行われた町長との普段着トークは、500名を超える町民が参加し、日頃疑問に思っていることや困っていることなどを自由に話し合いました。



武道窪集会所 (10月10日)

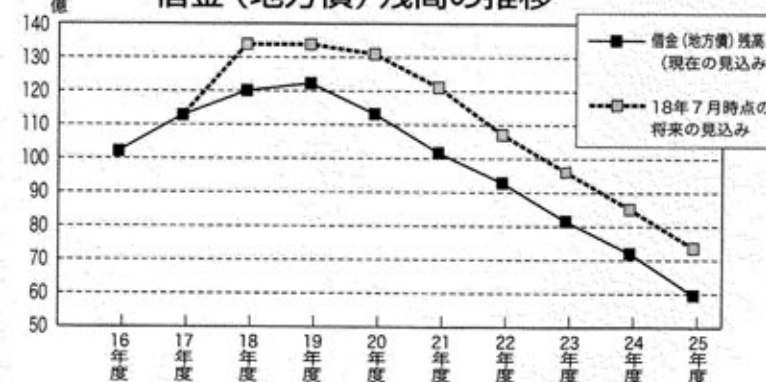
普段着トークの冒頭、岡村町長は次のことを説明しました。

**町財政は未だ予断を許さない状態**

昨年7月の広報かわぐち特別号(第1号)で示した財政状況と、今年9月現在の数値を比較しながら町が取り組んだ行財政改革の状況などを説明しました。

岡村町長は、「町の行財政改革を進め、節約をしているものの、町収入の大部分を占める国からの普通交付税が三位一体改革や税源移譲で減額されており、さらなる改革が必要。」と訴えました。

借金(地方債)残高の推移



**町の借金のピークは134億円から124億円に減少**

昨年、平成18年度末に134億円と試算された借金総額(特別会計含む)は、行財政改革や平成18年度の特別交付税の増額などで、昨年の試算より10億円低い124億円(平成19年度末)となることを説明しました。

**川口温泉の赤字は指定管理により5千万円減少**

赤字体質が問題となっていた川口温泉は、平成18年度、町直営時の赤字が1億2千万円にものぼりました。今年度は指定管理者制度により、株式会社えちこ川口農業振興公社へ全面委託、指定管理料が7千万円にとどまり、5千万円削減できたことを説明しました。岡村町長は、「今後、運営方法をさらに見直して指定管理料の削減に取り組みたい。」と語りました。

※公共施設などを指定管理者に委託すること…

管理を民間に任せ、企業感覚による経営ノウハウを導入することによりコスト削減と効率の良い運営が可能となりさらにサービス向上が期待できる。

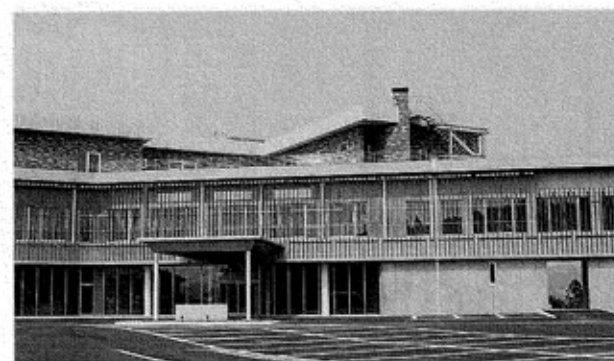
### 普段着トークへの質問を紹介

普段着トークでの皆さんの質問の中で多かった質問と岡村町長の答えを紹介します。

**問い**  
ホテルサンローラの料金が安い。同級会をしたくても畳の部屋が無く使えない。

**答え**  
ホテルの料金については、1室の料金を当初提示したのでも高く感じるかもしれませんが

ん。大勢で利用すれば、それほど高くはなりません。また、平日料金プランも設けましたので、利用していただきたい。  
畳の部屋については、現在研修棟を建設しているが、その中に座敷ができますので、客室に畳の部屋は難しいかもしれませんが、その座敷を開放していきたい。また、古民家もホテルの別館として利用



できるので、そこも有効利用していきたい。  
また、ホテルはオープンしたばかりなので、いろいろな問

**問い**  
財政難から町職員の希望退職を募っているようですが、住民サービスは低下しないのか?

**答え**  
今回の希望退職は、財政健全化の最後の手段と考えている。ぎりぎりのラインで職員を減らしている。皆様方と接

する行政サービスは維持するよう努力したい。今後、土木事業などの投資的事業はほとんど無くなるのでそのあたりを減らしていきたい。

### 今後の普段着トークは

町では今後も普段着トークを開催する予定ですので、多くの皆さんからの参加をお待ちしています。

問い合わせ 総務課

☎ 89-3111

## 町おこしのススメ

町おこしのヒントになる言葉です。参考にして町おこしについて皆で考えましょう。

### 町おこし3原則

(長続き、成功させるために)

- ①おもしろいことをやる (自分が楽しい)
- ②いい加減にやる (無理しない)
- ③人のフンドシで相撲をとる (お金をかけない)

### 町おこしの仕掛け人、人材はだれ?

(起爆剤=導火線に火をつける者がカギ)

- ①よそ者 (外から来た者は知恵を持つ、町がみえる、しがらみがない)
  - ②若者 (お金はないが町を動かすエネルギーにあふれている)
  - ③ばか者 (一途な行動力を持ち、向こう見ずで調子によって何でもやってしまう)
  - ④他に女性のパワー、団塊世代の引退パワー、精神年齢の若い人
- ※あくまでも主役は住民(導火線の先の火薬・爆弾本体は住民の力)  
※主役がないのを嘆くのは簡単。いなければ探して見つけてくるしかない。  
※落ちる所まで落ちて、どうにもならなくなって、切羽詰まって初めて現れるかも。



# 高齢者の悩み・疑問「一人で抱え込んでいませんか？」 地域包括支援センターでお悩み解決

町地域包括支援センターは高齢者の悩みや疑問などを相談できる窓口です。悩みは一人で抱え込まず、気軽に相談ください。



どんな仕事をしているの

### 相談窓口

介護や健康のこと  
「どんな介護の仕方がいいのか」、「介護保険を利用したいけれどどうすればいいの」、「このごろ何か体の調子が悪くて困る」など、お年寄りや家族の介護、健康についての相談を受けています。

また介護用品の展示や紹介、斡旋などを行っています。

### さまざまな相談

「一人暮らしで、最近閉じこもりがちで心配」、「医療や生活に関して相談のつてほしい」など、どこに相談してよいかわからない場合も、ご相談ください。医療機関や関係機関と連携を図り解決策を考えます。

### 権利をけんけん

「悪質な訪問販売の被害にあった」、「財産管理に自信がなくなった」、「虐待にあっている人がいる」、「虐待をしてしまう」など高齢者の人権に関する悩み相談を受け付けています。



### 介護予防事業

お年寄りの健康を維持するために、すべての高齢者を対象にした介護予防教室、講演会、おたっしや広場などを実施しています。お気軽にご参加ください。

また、町の基本健診で「生活機能チェック」を受けて、筋力の衰えや栄養状態、生活機能の低下がみられた場合には、介護予防の訪問指導や運動指導を行います。

### 介護予防ケアプラン

要介護認定で、要支援と認定され、介護予防サービスの利用を希望される方は、包括支援センターが介護予防プランを作成します。まずはご連絡ください。

秘密は固く守られます。利用料は無料です。お気軽にご相談ください。

### 問い合わせ

地域包括支援センター

☎ 89-3974

### 福祉保健課

☎ 89-4419

## 地域福祉の推進を

# 民生・児童委員を紹介します

3年に一度の民生・児童委員の改選が行われ、16名が平成19年12月1日付けで厚生労働大臣から委嘱されました。新任委員は5名、再任委員は11名です。同委員は地域の皆さんの悩みなどを聞き、解決のための助け、町への橋渡しになります。福祉のことで困りごとがある方は、お住まいの地区の民生・児童委員にお気軽にご相談ください。(秘密は固く守られます。)

## 民生・児童委員 (敬称略)

任期 平成19年12月1日～平成22年11月30日

地区	氏名	新・再任	担当地区
下村	覚張 十四雄	再任	八郎場、上河原、長坂、下村
中山	佐藤 一也	再任	野田・中山・竹田
川口2	関 嘉 男	再任	川口1・川口2
川口3	小西 勝平	新任	川口3・川口4
川口6	廣井 正枝	再任	川口5・川口6・川口7
岩出原	星野 洋子	再任	小和北・相川口・岩出原
川岸	真島 悦子	再任	荒屋、新敷、川岸、陽向
中新田	山田 武夫	新任	原新田、中新田、西倉
山ノ相川団地	樋口 ナオ子	新任	西川口小高、山ノ相川団地
貝ノ沢	星野 光枝	新任	牛ヶ島、貝之沢
武道窪	阿部 道子	再任	武道窪、荒谷
相川2	山崎 和一	再任	相川1、相川2、相川3
木沢	星野 秀雄	新任	木沢、峠
大谷内	森山 悦子	再任	前原、大谷内
大形	水落 潔	再任	大形、田中
川口3	主任児童委員 内藤 克巳	再任	町全域

### 長年の地域福祉への貢献に感謝

民生・児童委員の改選で次の5名の方が退任しました。長年にわたり地域福祉の推進役として貢献されました。ありがとうございました。

篤海 ツルさん (牛ヶ島)	小林恵美子さん (川口2)
大淵 好美さん (大谷内)	山田 よしさん (原新田)
秋山しずかさん (川口4)	

## ノロウイルスの感染にご注意ください



ノロウイルスによる食中毒や感染症は秋から冬にかけて多く発生します。ここ何年も、秋から冬にかけて毎年大流行しています。ノロウイルスについてよく知り、食中毒や感染症を予防しましょう。

ノロウイルスの特徴  
・ヒトの体内(腸内)のみで増えます。  
・非常に少量でも感染します。

### 症状

おう吐、吐き気、下痢、腹痛など

ノロウイルス予防のポイント  
その1 十分な手洗いを  
予防の基本は「手洗い」です。食事の前などは石けんを使ってよく手を洗いましょう。

その2 食品は十分に加熱  
二枚貝(カキ、アサリ、シジミなど)は十分に加熱して食べましょう。

その3 おう吐物・便の処理は、適切に  
感染者のおう吐物や便には大量のノロウイルスが含まれます。おう吐物や便で汚染された場所の消毒は、きちんとしましょう。

☆おう吐物や便の処理方法  
①処理する前に使い捨て手袋とマスクを着用し窓を開けて換気を良くする。  
②おう吐物等を使い捨ての布やペーパータオル等で、できる限りよくふき取る。  
③使用した布等はビニール袋に入れて口をしつかりしばる。  
④おう吐物等で汚染を受けた場所を消毒する。(0.1%次亜塩素酸ナトリウム液に浸した布で、10分間覆い、その後水拭きする。)

※市販されている塩素系漂白剤の濃度の多くは約6%です。50mlを3ℓの水で薄めて使用します。  
⑤汚物の入った袋と使い捨て手袋をビニール袋に入れ、口をしぼって廃棄する。  
⑥石けんで良く手を洗う。



# 降雪期を迎え 除雪作業に「協力」を

町では安全な生活と道路確保のため、除雪体制を整えています。効率的で安全な除排雪を行うために、皆さんのご理解とご協力をお願いします。



## 除雪作業をスムーズに行うためにご協力を

除雪作業がスムーズに進むように次のことにご協力ください。

- 除雪車に近寄らないで  
作業中の除雪車の後ろはとて危険です。除雪現場を通るときは、作業員などの指示に従って通行してください。
- 路上駐車はやめて  
路上駐車があると除雪作業の妨げになり、通勤・通学の時間までに除雪が終わらないことがあります。また、雪に埋もれた自動車と、除雪車が接触することもあります。路上駐車はしないようにお願いします。

## ○屋根雪は道路に落さないで

道路上に雪を捨てることは禁止されています。異常降雪のため、やむを得ず雪を下ろしたときは、速やかに片づけましょう。また、雪を下ろすときは、関係機関と協議してください。

に閉め、中網は取り外さないでください。また、小型ロータリーなどで直接投雪することは危険です。しないでください。

## 除雪についてお願い

▼道路の交通を確保するため、道路沿いの土地への堆雪について、ご理解とご協力をお願いします。

## 除雪作業は降雪10センチから

町では、降雪量がおおむね10cm以上の場合に道路の除雪作業を行います。効率的に進めるため、次の区分で除雪を行い、冬期間の交通確保のため万全を期す計画です。

- 車道除雪  
▼第1種除雪路線  
早朝、日中とも一車線の幅員を確保し、常時交通を確保する路線
- ▼第2種除雪路線  
大雪の場合や異常降雪時には、早朝除雪の中止又は一時的に交通不能になってもやむを得ない路線
- ▼春先除雪路線  
降雪期を過ぎた春先に除雪する路線
- 歩道除雪  
一部について通勤、通学時間までに除雪を行う。

- 除雪に関するお問い合わせは**
- 町道  
・役場 建設企業課 ☎89-3114
  - ・防雪サブセンター ☎89-3711
  - 県道  
・小千谷維持管理事務所(維持管理課) ☎83-0855
  - ・川口除雪ステーション ☎89-2052
  - 国道  
・国土交通省長岡国道事務所 小出維持出張所 ☎025-1792-0839

## 降雪期に備え、水道、ガスの冬支度を

### 水道

冬期は凍結や積雪による漏水事故が多くなります。次のことに気が付いたら建設企業課までご連絡ください。

- ・水を使わないのに、蛇口などから水が流れる音がする。
- ・いつもより水圧が低い。
- ・水を使わないのに、水道メーターが回っている。
- ・家の周りで水気のないところから水が出ている。

※推定使用料金は12月使用分(1月徴収分)より徴収します。(一部を除く)あらかじめ、ご了承ください。

たると、振動でガスは止まることがあります。

- ・ガスメーターは、立上り管の保護及び検針ができるように除雪をお願いします。

排気筒・給排気口  
風呂や給湯器などの排気や給気を点検してください。

排気筒の詰まり、はずれ又は雪に埋もれていないか確認してください。

- ・吸気口は雪などでふさがっていないか確認してください。
- ・雪により埋もれると給湯器が作動しなくなりま

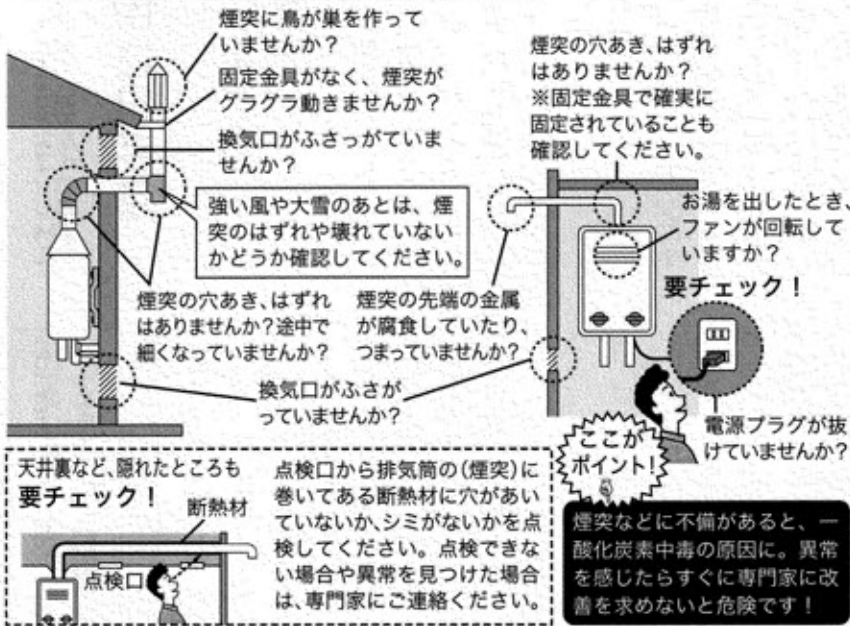
問い合わせ 建設企業課 ☎89-4417

### ガス

降雪により、ガスメーターなどに異状が発生することがあります。次のことに注意してください。

- ・ガスメーター
- ・ガスメーター付近の雪下ろしや落雪に注意してください。
- ・ガスメーターに雪が強く当

## 給排気設備をチェックしよう



## TOTO石油給湯器点検のお願い

東陶機器株式会社製の一部石油給湯機は給油器部品の不具合により、油漏れや給油機の内部での火災、機器及び周辺部への延焼にいたる可能性があります。

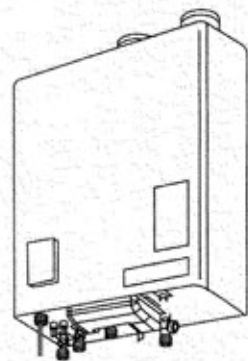
次の対象製品をお使いの場合は、事故未然防止のため、ご連絡をお願いします。

お使いの方は無料で点検・部品交換します。

### 対象製品の見分け方

①メーカー名、機種名

「Hi-ACTY」と記載されたシールが貼られているもの



屋内壁掛型

### ②型式名

- RPE32K ○○ RPH32K ○○
- RPE40K ○○ RPH40K ○○
- RPE41K ○○ RPH41K ○○

### ③製造番号

1995年8月から1996年6月  
<例>97・09・0001  
1997年9月製造を示します。

### 問い合わせ

・給油機点検コールセンターフリーダイヤル 0120-444-309 (料金無料)  
・TOTOホームページ <http://www.toto.co.jp/>



### 税源移譲に伴い住宅借入金等特別税額控除に特例措置が適用されます

地方への税源移譲により、所得税が減額となり、控除できる住宅借入金等特別税額控除額が減る場合があります。平成11年から18年までに入居し、所得税の住宅借入金等特別税額控除の適用を受けている方で、所得税から控除しきれなかった額がある場合は、翌年度の住民税（所得割）から控除できます。

#### 申告が必要

対象者は、平成20年3月17日までに、平成20年1月1日現在お住まいの市区町村へ申告してください。

#### 申告先

○所得税の確定申告をされない方  
源泉徴収票を添付して町税務会計課へ提出

○所得税の確定申告をされる方  
所得税の確定申告とともに

税務署へ提出することができません。

（注）平成19年以降から入居し、新たに住宅借入金等特別税額控除を受ける方は、従来どおり所得税の制度による減税となり、この住民税の制度の適用は受けられません。

平成19年及び20年に入居した方については、所得税において、新たな住宅ローン控除制度が設けられています。

問い合わせ  
税務会計課 ☎89-4414  
小千谷税務署 ☎83-2093



### 国税電子申告・納税システム (e-tax) をご利用ください

国税電子申告・納税システム (e-tax) とはインターネットを通じて自宅などから、所得税や法人税などの国税の申告や納税を行うシステムです。

利用すると 国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用して直接電子申告できるほか、e-taxにより所得税の確定申告書を提出する際に、本人の電子証明書を併せて送信すると、所得税額から5千円（その年分の所得税額を限度）が控除（平成19年分又は20年分のいずれか1回）になり、平成20年1月からは一定の第三者作成書類の添付が省略できます。

利用するには 事前に開始届出書を税務署に提出するほか、電子証明書の取得やICカードリーダーが必要で、

問い合わせ  
小千谷税務署 ☎83-2093

## 平成20年度 保育園の入園案内

町保育園では、平成20年度の入園申し込みを次のように受け付けます。

#### 受付期間

平成20年1月10日（木）から1月25日（金）まで

※現在入園している園児の保護者の方には、改めてご連絡しません。

#### 入園対象者

小学校就学前の平成19年4月1日までに生まれた幼児  
入園先保育園  
住所地に関わらず、定員の



範囲内で希望する保育園に入園することがあります。ただし希望に添えない場合もありますので、事前にご相談ください。  
申込方法  
入園申込書に必要書類を添えて入園を希望する保育園に提出してください。入園申込書は、各保育園に用意してあります。詳しくは各保育園などにお問い合わせください。

- 東川口保育園 ☎89-2028
- 西川口保育園 ☎89-3696
- 福祉保健課 ☎89-4419

### 入園までにこんな行事があります

#### 入園説明会

平成20年2月20日（水）  
平成20年度に入園予定のお子さんの保護者様が参加ください。

保育園での生活や用意が必要な用品などについて説明します。会場は生涯学習センターです。  
（詳細は後日ご案内します。）

#### 一日入園

平成20年3月7日（金）  
平成20年度に3歳児で入園予定のお子さんが対象です。保護者と一緒に入園予定の保育園で園生活を体験します。在園児と一緒に遊んだり、昼食を食べたりします。  
（詳細は後日ご案内いたします。）

### 平成20年4月から始まります

#### 後期高齢者医療制度 ④

後期高齢者医療制度では、現在の老人保険制度と同様に次の給付が受けられます。

#### 通院したとき

病気やケガなどで通院した時や訪問看護を利用した時は、かかった医療費の1割（一定以上所得者は3割）の自己負担で受診できます。

#### 入院したとき

入院した時の食事代や療養病床に入院した時は、食費と居住費の一部を自己負担すれば、残りは広域連合が負担します。

#### 医療費が高額になったとき

同じ月内に支払った医療費の自己負担額が定められた限度額を超えた場合は、申請して認められると限度額を超えた分が支給されます。



また同一世帯の受給者で、医療費と介護保険の1年間の自己負担額を合算した金額が定められた限度額を超えた場合は、申請して認められると限度額を超えた分が支給されます。

申請してから受ける給付  
医師が必要と認めたコルセットなどの補装具を作ったり急病などでやむを得ず保険証を持たないで受診した時は、一旦全額自己負担しますが、申請して認められると、自己負担分を除いた金額が支給されます。  
また、受給者が亡くなった時は、葬儀を行った方に葬祭費が支給されます。

問い合わせ 町民課 ☎89-4418

### 特別保育で安心な子育て

町保育園では、通常保育のほかに、仕事や社会活動などをしている方のため、次のような保育を行っています。

#### 延長保育

保護者の就労の都合などで、保育時間の延長を希望することがあります。  
7時15分から19時まで行っています。  
（通常保育時間は、8時30分から16時です。）

\*就労証明書を提出していた  
だき、審査があります。延長保育料につきましてはお問い合わせください。

#### 一時保育

保護者の就労や傷病、入院、看護など、緊急一時的に家庭で保育ができない時に利用できます。

対象者は川口町に住む満1歳から就学前までの幼児で、お預かりできる期間は月に14日以内です。保育料につきましてはお問い合わせください。

#### 3歳未満児保育

3歳未満児を対象に東川口保育園で行っています。  
保護者による送迎が必要です。年度途中に入園を希望する場合は1月からの入園申込みの手続きを行ってください。



※人数に限りがあり、受入れできない場合もあります。



急募

役場宿直員を募集します

町では、役場宿直員を募集しています。役場庁舎の見回りや夜間来訪者への対応などが主な仕事です。

詳細は総務課にお問い合わせください。

勤務日 交代制の勤務のため、勤務日は調整できます。1カ月に約10日の勤務となります。

勤務時間 17時30分から翌日8時30分  
問い合わせ 総務課 ☎89-3111

冬期間、バス停を撤去します

冬期間、町営バスのバス停留所は撤去します。運行時間は現行のとおり運行します。町営バス運行時刻表で確認してください。

問い合わせ 企画商工課 ☎89-3112

冬の交通事故防止運動が実施されます

12月11日(火)から20日(木)までの交通事故防止運動が実施されます。

ドライバーは、夕暮れ時、早めにライトを点灯し、歩行者の早期発見に努めましょう。

復興基金事業のお知らせ

中越沖地震復興基金が設立されました。これに伴い町の総括相談窓口を開設しましたのでお知らせします。

なお、中越大震災復興基金メニューの中で期限延長されたメニューについても順次お知らせしていきます。

問い合わせ 建設企業課 復興基金支援相談窓口 ☎89-3114

心の講演会を開催

—発達障害ってなあに?—

最近話題にのぼる「発達障害」の特徴や生活の中で困ること・それに対する接し方などを実際の相談事例をとおして、わかりやすくお伝えします。

新潟県発達障がい者支援センター RISE (ライス) より講師をお招きし、皆さんの素朴な疑問にもお答えいただきます。ぜひご参加ください。

日時 12月5日(水) 13時30分~15時  
内容 「発達障害ってなあに?」 ~相談事例から考える~  
講師 新潟県発達障がい者支援センター RISE (ライス)  
会場 生涯学習センター  
問い合わせ 福祉保健課 (末広荘) ☎89-2359

落とし物や忘れ物の取扱いが変わります

12月10日から落とし物や忘れ物の取扱い方法が変わります。

落とし物や忘れ物の取扱いはどうかの

- 落とし物や忘れ物の情報が、インターネットで公表され、探しやすくなります。
- 落とし物や忘れ物の警察署での保管期間が6か月から3か月に変更されます。
- 運転免許証、健康保険証や携帯電話等の個人情報が入った物については、拾った人が所有権を取得できないこととなります。
- 「迷い犬や迷いねこ」を、拾った人が保健所などに引取りを求める場合は、遺失物法は適用されず、保健所などが動物愛護法により手続きすることとなります。

※遺失物の警察署での保管期間は6か月から3か月に変更されますので、落とし物や忘れ物をした方は、早めに遺失の届出をしてください。また新潟県警察のホームページから落とし物や忘れ物を探すことができるようになります。

問い合わせ 小千谷警察署 ☎83-0110  
新潟県警察ホームページアドレス <http://www.police.pref.niigata.jp>



身近な情報をお寄せください!

企画商工課 ☎89-3112

川口地域の活性化を支援

地域復興支援センター立ち上げ

11月21日、川口町観光協会(会長 中林浩さん)は農村総合振興センター内に「川口町地域復興支援センター」を立ち上げました。

当町では地域の復興、活性化に向けた集落の取組みや、特産品・農産加工などに取組む女性グループなどの活動が活発化しています。これらを支援しさらに持続性ある取組みにするため、震災復興基金の助成を受けて専従の支援員を配置したもので、集落の復興支援、交流の促進、地域資源を活か



農村総合振興センターの一角に設置



地域復興支援員 春日博也さん

NPO法人中越復興市民会議のお手伝いで川口町に初めて来ました。この活動の中で地域の皆さんの元気な姿を見て、私も多くの元気をもらいました。これからは地域復興支援員として皆さんと一緒に元気づくりのお手伝いができればと思っています。復興支援センターではお茶を準備していますので、いつでも気軽に遊びに来てください。

した更なる特産品開発などにも取り組めます。支援員は現在1名、来春までには3、4名の体制を整えたいとしています。また地域復興支援センターは、集落や地域づくり団体など住民主体のネットワーク組織「えちご川口交流ネットワークREN」の事務局としてこれらの情報収集・発信などにも取り組んでいきます。

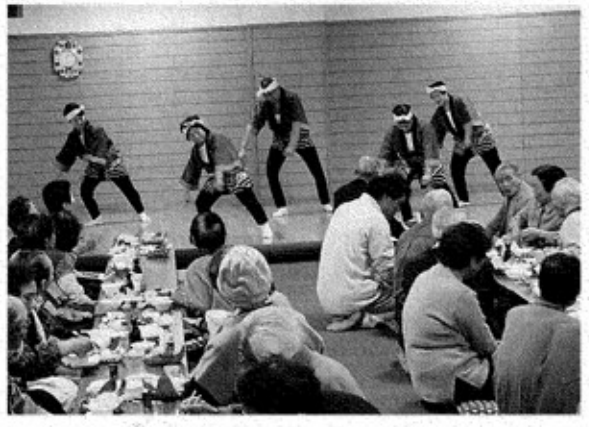
○川口町地域復興支援センター ☎89-2990 FAX 89-2998

東川口地区館がお年寄りとの交流

11月23日、東川口地区館(横田守館長)が末広荘で地域のお年寄りを招き、地区館交流会を開催しました。

これは30年ほど続いている同地区館恒例の行事で、世代間の交流やお年寄り同士の交流の場として定着しています。

この日は川口民謡研究会(代表 小宮山勝也さん)や秀和会(代表 丸山秀子さん)、一味会(代表 小宮山豊彦さん)の協力で盛り上がり、参加したお年寄り約70人は地区館員手作りの「初冬の懐石膳」やお酒に舌鼓を打ち、踊りや民謡



にやんやの喝采をあげながらお昼のひと時を楽しく過ごしていました。

横田館長は「長く続いているのがすごいと思う。自分たちも気負わず負担にならないように、お年寄りも気軽に参加してもらっているのがいい」と語っていました。参加したお年寄りも声を掛け合い談笑している姿が印象的で、「毎年参加するのが楽しみ。ほんとにありがたい」と異口同音に喜んでいました。



HOTトピックス

交流体験ツアー in えちご川口

板橋区民と交流

11月17・18日の2日間、板橋区大山商店街とえちご川口生産者協議会交流部会、町の共催で、交流体験ツアーを開催しました。

板橋区大山商店街は空き店舗を利用した全国ふるさとふれあいショップ「とれたて村」を運営、当町からはえちご川口農業振興公社を中心に出店しており、この縁から今回のツアーが企画されました。

板橋区から16人が参加し、農作業やちまきづくり、郷土料理づくりなどを体験しました。参加者は農作業後の昼食では、越後三山の絶景を眺めながらの食事に感嘆の声を上げていました。



また、古民家での「寄りあいっこ」では合わせて30人を超える人数となり、えちご川口生産者協議会交流部会の皆さんが持ち寄った郷土料理や参加者が体験で作った料理に舌鼓を打ち、歌や尺八、踊りなどが飛び出すほど盛り上がり上がっていました。

今回のツアー参加者は川口町への再訪を希望し、中には別れを惜しみ涙を流す方がいたほど好評なツアーとなりました。

えちご川口生産者協議会交流部会は、川口町の宝物を自分たちで探索したり、交流体験メニューを考案するなど月一回の定例会を開催し、積極的に交流事業に取り組む、これまでも様々な交流の機会に活躍しています。



荒谷集落が墨田で物産展

11月11日、はあくとふる荒谷塾（荒谷集落活性化委員会）が東京の下町墨田区京島で物産交流を行いました。

荒谷集落は、県の集落再生支援モデル地区として、昨年11月から復興に向けた話し合いや外部との交流イベントに取り組みんでいます。今年7月、京島まちづくり協議会28人が視察に訪れたことがきっかけで交流が始まり、京島地区の文化祭に招かれ実施したものです。当町では首都圏などで年数回の物産展を開催していますが、集落が行うのは荒谷地区が初めて。荒谷地区住民は、この日のために専用のウインドブレーカーや



オリジナルのタオルを作成するほどの気入れよう。温かい歓迎と錦鯉効果もあって荒谷産の米、野菜、柿、銀杏など殆どが午前中で完売するほどの大盛況でした。総代の宮日出男さんは「村おこしを始めて1年、今までは荒谷に来てもらっての交流だったが、初めて外での交流となった。物産展も好評で自身の濃い交流ができ、京島の人たちと水く交流が続けられると感した」と語り、京島地区住民との交流も広がり喜んでいました。



地元の米はうんめえ〜ぞ 4農事組合法人子どもたちに米のプレゼント

11月1日、町内4つの農事組合法人、「グループファーム武道窪」、「ファーム田山」、「サンドリム西倉」、「ファーム西川口」が学校給食に川口産コシヒカリ510キログラムを提供しました。

これは同法人が、地産地消の取り組みの一環として子どもたちに地元産の美味しい米を食べてもらうと贈ったものです。

11月1日から1カ月間、学校給食で川口産の米を炊いたごはんが



出され、子どもたちは美味しいごはんに舌鼓を打っていました。

文化祭・芸能発表会 盛大に開催

町制施行50周年記念・震災復興3周年記念2007秋まつり「文化祭・芸能発表会」を11月2日から4日まで町生涯学習センターで盛大に行いました。

文化祭では、絵画、工芸、書道など様々な作品が展示され、多くの来場者が素晴らしい作品に見とれていました。

11月3日に開催した芸能発表会では、伝統芸能、舞踊、コーラス、演劇など13団体が出演し、日



頃の練習の成果を披露。多くの来場者から大きな拍手を受けていました。

地域の集いの場に 中山神社竣工

各地区では震災で被害を受けた神社などの再建や修繕が進み、コミュニティの再生に重要な役割を果たしています。

中山神社も全壊し再建を進めていました。11月11日、中山地区で中山神社の竣工式が行われ、約40名が参加し完成を祝いました。



地区全戸参加 木沢・峠地区で「よりあつこい」開催

11月24日、木沢地区公民館（旧木沢小学校）において、木沢・峠地区全戸参加の「よりあつこい」が開催されました。

これは、地域のまとまりや元気づくりなどを目的に、地区主催により開催されたもので、交流のある長岡市の子育てライン三尺玉ネットや学生ボランティアの皆さんを含め約100名が参加し盛大に行われました。

当日は、手打ちそばや鯉こく、山菜料理など地元食材を使った手作りの料理が振舞われたほか、アトラクションとして、県民謡協会



の皆さんによる歌や踊りが披露されるなど、本格的な冬が訪れる前の一日を楽しく過ごしました。



### 中学生の税についての作文、 税に関する標語で入賞

「税についての作文」・「税に関する標語」で川口中学校の生徒が次のとおり入賞しました。

「税に関する標語」

○小千谷税務署長賞

覚張郁美さん(川口中2年)

「税金で 世代をこえた

たすけあい」

○魚沼市・川口町租税教育推進協議会長賞

丸山緑さん(川口中1年)

「税金で みんなが笑顔の町づくり」

○川口町長賞

川上侑介さん(川口中3年)

「身の回りに使われている税金」

「税金は よりよい暮らしの 第一歩」

### 環境標語コンテストで優秀賞に

「新潟県ごみ散乱防止と再資源化を進めるためのポスター・標語コンテスト」で川口中学校の生徒3人が優秀賞を受賞しました。

山田恭子さん(川口中3年)  
「ゴミひとつ 拾えば変わる みんなの未来」

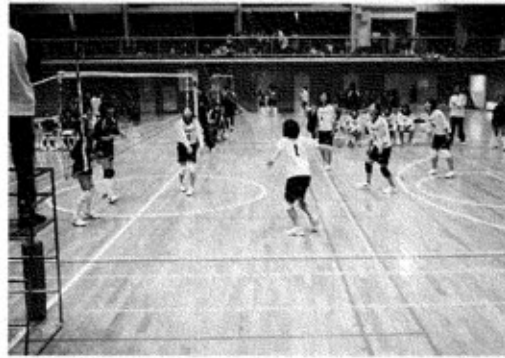
廣井佑紀さん(川口中2年)  
「美化活動 町もみんなも いい気持ち」

上村葉里さん(川口中3年)  
「ポイステは 自分の心も捨てること 捨てていいののかその良心」

### 第3回川口地域ジュニア バレーボール大会

川口ジュニアチーム3位入賞

11月11日、川口中学校体育館で魚沼市及び川口町の小学生チーム10チーム120名が参加し、ジュニアバレーボール大会が開催されました。川口ジュニアチームは守門ジュニアBチームを破り、一回戦を勝ち進み、準決勝では惜しくも敗れましたが、見事3位に入賞しました。



結果は次のとおりです。  
優勝 守門ジュニアA  
準優勝 広神ジュニアA  
3位 川口ジュニア  
3位 堀之内ジュニア

### 3年ぶりの町長杯争奪町民野球大会

### カイザーが優勝

と感謝しています。来年も連覇をめざして頑張ります。ぜひ観戦にきてください。

町制施行50周年記念・震災復興3周年記念町長杯争奪町民野球大会を6月から10月まで全20試合を行いました。最終戦まで優勝チームが決まらない白熱した試合が展開、最終戦でカイザーがオリヤーズを6対1で破り、カイザーが栄冠を手に入れました。

結果は次のとおりです。  
優勝 カイザー  
準優勝 オリヤーズ  
3位 シバックス

優勝チーム(カイザー)から今回優勝できましたのも、快く?野球に送り出してくれた家族の協力があったのも



カイザーのメンバー

### スポーツ大会結果 (敬称略)

【第47回小千谷川口駅伝競走大会】  
(11月18日)  
一般男子一部  
6位 田麦山チーム  
第6区間賞 丸山潤一郎  
25分21秒 (区間新記録)

【町民夜間バドミントン大会】  
(10月1日~10月29日 川口中学校)

Aクラス  
1位 笹崎和樹・網紀子組  
2位 数藤茂伸・丸山高之組  
3位 浅間真由美・今井誠組  
Bクラス  
1位 喜多村大・佐藤満組  
2位 星野亮・大野美奈子組  
3位 平沢正伸・岩下喜栄子組

### 元気です!かわぐちっこ ⑫4

石坂 ももちゃん (西川口小高・2歳)

おとうさん 秀樹さん  
おかあさん 麻衣さん



ももちゃん(左)と弟の星空くん(右)

歌が上手なももちゃん、はとポッポやチューリップなどの歌をみんなに聴かせてくれます。「ももたろう」のお話が好きで、覚えた内容を話してくれます。子育て支援センターでは粘土でお団子を作ったり、大好きな山田先生とママゴトをして遊んでいます。弟の星空くんが泣いていると「どうしたの」とおしゃぶりをあげる弟思いのももちゃんでした。

### 俳句 (10月) 大内迪子先生選

特選句

教へ子を弔ふ夜の鉦叩  
父を恋ふ母恋ふ夜の鉦叩  
犬と子の遊ぶ刈田に日の暮るる  
新米を待つ人のある至福かな  
仕舞湯に肩まで浸かり虫時雨  
こほろぎや父の残せし本並ぶ

入選句

老い哀し止めたくはなし稲作り  
亡夫の里に住居を建てし秋  
国道の吹かれどほしの芒かな  
ごうごうと風の鳴る田の稲を刈る  
物干して秋の青空吾がものに  
鈴虫が呼ぶかの如し夜の風  
孔雀草風にゆられて花増やし  
老農の畝高々と大根蒔く  
句の友の電話の長き虫の夜

中沢 昭一  
鈴木 良仙  
渡辺登子一  
岡村佐和子  
丸山 好枝  
藤田 節子  
石坂 シゲ  
喜多村キヨ  
星野 きの  
真島 セツ  
三輪 京子  
森山 菊江  
目黒 せつ  
山田 チヨ  
佐藤 信

■次会のお知らせ  
12月7日(金) 生涯学習センター 13時から

### 人口のうごき

19. 11. 19現在 \*( )内は前回からの増減

男	2,531人	(-7)
女	2,753人	(-8)
人口計	5,284人	(-15)
世帯数	1,526世帯	(-1)



### 訂正とお詫び

広報かわぐち11月号18ページ「町民俳句大会」で誤りがありました。

(誤) こかぞくぐうたらひるねいきもち  
(正) ねこかぞくぐうたらひるねいきもち

広報かわぐちお知らせ版(11月20日)の「くらしのこよみ(12月)」の第7回クリスマス音楽発表会の期日は12月2日(日)の誤りでした。

訂正してお詫びします。